

# 全 日 本

11 / 54

第26回全日本



## 自然と社会の恵み

新嘗祭一ご年配のかたには身のひきしまる、また、なつかしい言葉です。新しくは勤労感謝の日として受けつがれたこの日、敬虔な心で五穀の豊穰を天自然に感謝する日として受けとめたい。

五体満足で労働にはげめるありがたさ。対価との関連のみで労働を考ふる風潮は、ともすれば私たちに、このありがたさを忘却させる作用として働いている。

一家の大黒柱として、健康で思う存分働けるその奥には、大いなる自然と社会の恵みの働いていることを気づかせたい。

この恵みを気づかせない限り、本当の勤労の喜びも、感謝の心も生れない。いわんや、生かされている生命（いのち）のありがたさに思いを馳せてもらうことなどできない。（一）

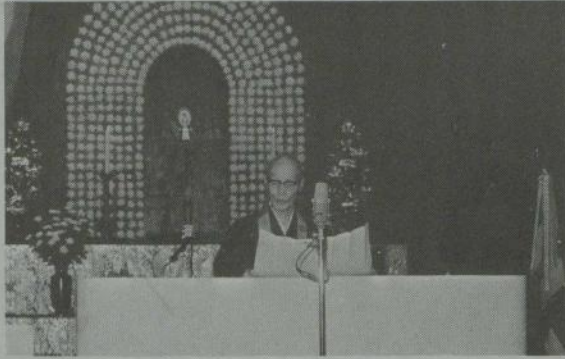
写真は第26回全日本仏教徒  
会議茨城大会

記事は三十五面に

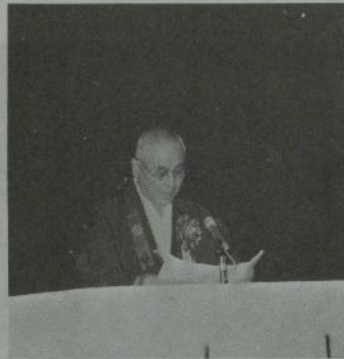
# 第26回全日本仏教徒会議

## 茨城大会盛大に開く

さわやかな秋空が無限に広がる十月十五日、第二十六回全日本仏教徒会議茨城大会は、茨城県水戸市の水戸市民会館を会場に、「大法輪のもと、より大きくより強く」のスローガンのもとに、全日本仏教会、茨城県仏教会の主催により開催された。大会には全国より一千二百名が参集し、四つの部会にわかれ、それぞれの提出された議案にそって、仏教を現代に生かし新文明の希求に注目すべく、熱心な討議が展開されるなど、非常に盛況な大会であった。



大会総裁式辞（川田聖見全仏副会長）



大越大会長（茨城）の歓迎あいさつ



記念講演をする山口淑子先生

会場の水戸は黄門さまでその名を全国に知られ、また史の国、梅の都としても有名であり、緑の多い心で味わう街ともいえる。

その中心ともいえる水戸市民会館には早朝より列車やバスなどにて県内外からの参加者が続々と参集、開会式典のおこ

なわれる大ホールは、立席のであるほど埋めつくされてしまった。

### 式典

第二十六回茨城大会の大きな横看板の下に大会スローガン、そして左右に仏旗と法輪旗、中央には花に囲まれた金色の仏像が安置されるホール舞台にて開式。

地元茨城県仏・根本興元師の司会により、まず秋元義雄師（大会副会長）が開会を宣言。茨城県仏・大越孝仁会長の導師で三帰依文唱和のあと、川田聖見大会副総裁（全仏副会長）が「WFB大会宣言の実践にむけ大きな成果をあげてほしい」と式辞。

つづいて町田宗夫全仏理事長（代）、大越孝仁大会長（茨城県仏）が挨拶。梶山静六衆院議員が大平首相のメッセージを代読のあと、宮崎国体より急馳帰られた竹内茨城県知事が「真の仏教活動が期待されております」と挨拶。水戸市長等の挨拶について、スリランカ駐日大使のメッセージや祝電が披露され式を閉じた。

### 講師に山口淑子先生

#### 記念講演

参議院議員・山口淑子先生が「心と心の外交」と題して、現代社会における諸問題について、人間性の問題、エネルギー、中東和平などの外交問題、老人の生きがいなどを語り、特に仏教における心をこれらの問題の中で生かしてほしいと結び万場の拍手を得た。

#### 総会

田代弘興全仏組織部長の司会により、加藤海晃全仏総務局長の開会のことばのあと、前回開催の埼玉県仏教会に感謝状の贈呈があり、全仏・川田聖見副会長より、埼玉県仏・岩崎鳳栄会長に手渡された。全仏・崎淵正浩事務総長が仮議長となつて議長団の選出とすすみ、貝山宣泰師（神奈川県仏会長）、大越孝仁師（茨城県仏会長）、山本スギ氏（全日仏婦理事長）が議長団席に着席して議事に入った。竜山西成全仏組織局長が大会幹事紹介、議事運営規則説明、議案上程、日程説明を行ない、崎淵事務総長が全仏事務報告をして総会を終えた。

## 四部会にわかれ討議

### 部会

部会は次のテーマにより、各提出議案(別掲)にそって討議された。

第一部会(実践部会)―仏教徒の社会的実践―

第二部会(檀信徒部会)―檀信徒の全国結集を強化しよう―

第三部会(婦人部会)―仏教婦人の全国結集を計ろう―

第四部会(青年部会)―仏教青年の全国結集を計ろう―

### 総会

部会終了後ひきつづいて大ホールにて総会が開かれ、開会の辞、議長挨拶のあ



熱心に討議を続ける第一部会

と議事に入り、まず各部会の報告が、摩尼清之師(第一部会)、井上日宏師(第二部会)、山本スキ氏(第三部会)、永倉嘉文師(第四部会)よりなされ、それぞれ報告どおり決議された。次に宗派代表者懇談会の報告が宮城泰年師より行なわれた。つづいて宣言決議文(別掲)の発表が神野真一大会幹事長よりあり拍手多数で承認のあと安本利正全仏国際文化局長の開会の辞で総会を終えた。

## 次期開催地は未定

### 閉会式

小林栄雄大会副会長の挨拶のあと、辨淵事務総長より次期開催地について説明がなされ、次回は未定であると発表された。つづいて茨城県仏・中村純崇副会長より辨淵事務総長に大会仏旗が返還された。大会参加者を代表して岩田利文静岡県仏事務局長が挨拶、岩崎鳳栄埼玉県仏会長の万才三唱、安藤義祐全仏事務次長の開会の辞をもって、すべての行事を盛況裡に終了した。

## 第一部会

部会長 摩尼清之

副部会長 牧田実栄 土田正道

助言者 白川良純

一号議案「カンボジア仏教徒を支援しよう」

提案団体 近代仏教研究会

提案説明者 鈴木徹衆

カンボジアの悲惨な現状をよまへ、そ

れぞれの団体の性格により支援すること採択。

二号議案「仏陀暦の普及促進を計りたい

提案団体 日本仏教遺仰会

提案説明者 加藤龍雲

仏陀暦を国際的に確立すべく、全仏で研究し、第十三回WFB大会に提出すること採択。

## 第二部会

部会長 井上日宏

副部会長 秋元義雄 池田泰俊

助言者 望月良晃

一号議案「全国各種信徒会の代表者会議を開催しよう」

提案団体 新潟県仏教会

提案説明者 池田忠蔵

檀信徒の組織化を全国的に広め、より



第二部会の討議を推進する井上部会長ら

強化したうえで代表者会議を開催したいということ採択。

二号議案「檀信徒の全国結集強化について」

提案団体 岐阜県仏教会

提案説明者 若菜一雄

お互いがお互いの手で各地域において檀信徒の組織化をはかろうということ採択。

## 第三部会

仏教婦人の結集呼びかける第三部会

部会長 山本 杉

副部会長 小原和子 猪瀬喜恵

助言者 若林隆光

一号議案「全国の仏教婦人の結集をしよう」

提案団体 全日本仏教婦人連盟

提案説明者 山口貴美子

豊山仏婦、孝道山仏婦、静岡仏教婦人



会などの代表からのお話しをふまへ、より多くの仏教婦人を集め、仏教を理解しより広めようということで採択。

### 第四部会



仏教青年問題に活発な討論の第四部会

- 部会長 永宮嘉文
- 副部会長 岡部康喜 大越孝一
- 助言者 佐伯真光
- 一号議案「仏教青年は自己の信仰を深め伝道に邁進しよう」
- 提案団体 茨城県仏教会
- 提案説明者 志島融光
- 各宗祖がはれこんだ仏教を青年僧はも

う一度考え、初心にかえって精進するとういうことで採択。

二号議案「仏教青年の組織的活動を活発に推進し、さらに宗派を越えて結集しよう」

- 提案団体 全日本仏教青年会
- 提案説明者 永島竜弘(大阪仏青)
- 宗派を超えてのメリットを考え、青年として手作りの活動をして行こうということ採択。
- ◎各部会共通議案「釈尊ご生誕の聖地ル

### 宗派代表者懇談会

宗派代表者懇談会は、会場を三の丸ホテルに移し、座長に豊山派・川田曾長を選出して、昼食をとりながら自由な話し合いを行なった。

話題としてはルンビニー復興と次期大会について多く話し合われ、ルンビニーでは「その推進には協力するが、どのような計画なのか、募財額については、ユネスコの協力は、調査・確認をきちんとやるように」などの質問が出された。

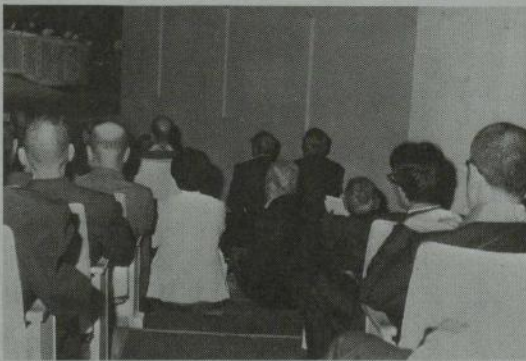
また次期大会については「果仏の組織化を強化せよ、全仏で慎重に考えるように、可能な方法で努力してほしい」などの提示があった。

- 【出席者】川田聖見、久保笙太清(豊山派)上野頼栄、高野一雄(智山派)山本勝隆(西山深草派)渡辺直(大谷派)大倉律現(念法)柴田円(出雲路派)本山完海(御室派)岩城秀雄(醍醐派)宮

ンビニーの復興に協力し、この運動を強力に展開しよう」

- 提案団体 全日本仏教会
- 提案説明者 加藤、安本、馬場、鎌田
- 仏教の心のふるさと復興に全力をあげて協力すること採択。内容についてはより調査、研究をすること、募金目標を明確にすることなどの要望がだされた。
- 青年部会では、仏青は即行動ということ部会でも募金が行なわれ七万円がその場で集められた。

- 城泰年(本山修験)風間円静(日蓮)四宮正音(孝道教団)山口諦存(浄土)杜多信雄(天台)秋庭稔(時宗)土持良栄(顕本法華)
- 順不同敬称略



満席のため通路にすわる参会者

### 大会 雑記帳

◆ルンビニー復興募金 各部共通提案された同復興協力については、ホール入口にルンビニーのパネルが掲示され、また募金箱も設置された。青年部会では七万円余がその場で集められ、まさに燃える青年部会との評判。また檀信徒部会でもかなり集まったとの報告である。

◆迷路の第一部会 あいにく壁の塗装工事で第一部会の大会議室へは、一度外に出るため迷子続出。地元役員も道案内に汗だくであった。

◆大好評のお茶の接待 大ホール前でお嬢さん達の接待ぶりが好評で「お茶がうまい」とお代りする人が多かった。また実によく働き人気があった。



ルンビニー復興の浄財集めも順調

# 茨城大会の宣言決議

## 平和と福祉など八項目

昭和五十四年十月十五日、茨城県水戸市において、全日本仏教会及び茨城県仏教会共催による第二十六回全日本仏教徒会議茨城大会に参加したわれら仏教徒は

混迷せる世界にあって仏法僧の三宝のもとに、われらの地位と責務を自覚し、信仰・信念・信頼を中刻として「大法輪のもと、より大きく、より強く」ならんと

念願し、総力を結集して仏陀の智慧と慈悲の精神を顕彰し、全人類の平和と福祉のために全力を尽すことを主張し、確認する。

とくにわれら仏教徒は無限の欲望の充足を追求するいかなる集団的、個人的エゴイズムとも闘い仏教で説く少欲知足の精神をもって自然との調和をはかり、全人類が共存共栄をはかれるよう世界に強く訴える。そのため、われらは他の宗教、その他の団体とも協力して人類共通の悲願である「われらのふるさと地球であり、われらの同胞は、人類全体である」との遠大な理想と共通意識の培養につとめ、具体的実践活動を通して日々精進努力すべきことをここに誓う。

一、われらは仏教徒として世界の平和と福祉に寄与する指針と方策を内外に明

示し、全一仏教の名の下にその具体的実践活動を推進しよう。

二、われらは全世界の仏教徒と提携して、困窮せる人びとに救済の手をさしのべよう。

三、われらは国内仏教徒の組織強化をはかり、僧俗一体となって自己の研鑽と布教教化にあたらう。

## 県仏代表者 会議ひらく

熱心に意見交換

第二十六回全日本仏教徒会議茨城大会前日の十月十四日午後四時半より、水戸市三の丸ホテルに、十四都府県仏の代表と、全仏事務局、茨城県仏役員が参集し都道府県仏教会代表者会議が開かれた。

会議は大阪府仏・西口公教会長の三福依文唱和のあと、全仏・崎淵事務総長、茨城県仏・大越会長が挨拶、座長に岐阜県仏・大石好文会長を選出して議事に入り、熱心な意見が出された。

四、われらは内外の仏教運動の実態および可能性を把握し、協力して仏教の宣揚に努力しよう。

五、われらは釈迦牟尼仏の降誕地ルンビニの復興を助けよう。

六、「国際児童年」にあたり、次代を担う青少年の健全な育成に努力しよう。

七、われら仏教婦人は総力を結集してより一層智慧と慈悲の精神を浸透させよう。

八、われら仏教青年は、若き力を結集して、勇気と自信をもって社会の浄化に邁進しよう。

右宣言決議する。

昭和五十四年十月十五日

第二十六回全日本仏教徒会議茨城大会

### 一、各県仏事業報告

【群馬】対社会的・政治的運動を目標に寺院をバックアップし、直接寺院と関係のある税対策などを指導。仏教保護委員会力を入れている。

【静岡】会報の発行や県下戦没者慰霊法要など、地域仏教会は活発に活動している。また隔年ごとに沖繩慰霊法要を行なっている。

【大阪】非常災害時に寺院を開放する運動に取り組んでおり、委員会にて研究中。九月には創立三十周年記念大会を開催した。諸行事は市仏などが中心。

【埼玉】会館があるため事業などはスムーズに行っている。今年には第二回埼玉大会を開催。韓国と姉妹仏教関係を結び訪韓した。仏教婦人会の充実を計る。

【神奈川】事業は寺院と檀信徒の二本立で、共済組合は業績があがっている。寺院婦人会にも力を入れ、成道会などを盛んにやっている。

【京都】ソ連仏教会を訪問するなど着実に軌道にのってきている。年二回会報発行。会館を建てたい希望がある。

【東京】諸活動を積極的にに行ない、会館設立にむかって検討、命を大切にする運動も推進している。

【岐阜】お経を習おう運動、老人交通安全運動、輪袈裟運動、ステッカー運動など活発な活動をしている。

【他県】青森、香川、岩手、岡山、茨城山梨等はそれぞれ活動を行なっているが今年度は特に報告するほどのことはなく会報の配布、税講習などを行ない、活動は市、郡仏などが行なっている。

一、次期全仏大会について  
ブロック別、大本山、あるいは中央、地方の隔年制など諸案がだされたが、次期大会については全仏にて検討することとなった。

一、ルンビニ復興について  
より一層の調査、研究をし、勸募目標などはきちんと決めるように要望が出された。

一、その他  
各県仏の会報の交換がそましいので「県仏会報を各仏教会へ送付する」ことが申し合わされた。

【出席県仏】岐阜、岡山、青森、群馬、静岡、大阪、岩手、埼玉、香川、神奈川、京都、東京、山梨、茨城。

# WFB大会寄金一覽

(上)

## 【北海道仏教連盟抜】

四百五十万円 北海道仏教連盟

十七万円 千恵広仏教会

二万円 了恵寺

一万円 本願寺小樽別院、敬信寺内仏教団

六千円 満徳寺門徒総代一同

五千円 大願寺坂、法導寺、東陽寺護持会一同

三千円 心光寺檀徒総代一同

二千円 日照寺檀徒有志、旭川仏教研究会

## 【青森県仏教会抜】

六十万八千八百八円 青森仏教会

三十二万円 下北仏教会

三十万円 西北五仏教会、八戸仏教会

弘前仏教会

二十万円 上北仏教会、南黒仏教会

十五万円 三戸仏教会

【岩手県仏教会連盟抜】

百五十万円 岩手県仏教連盟

## 【山形県仏教会抜】

百万円 山形県仏教会

三十万円 滝心寺、澄江寺

## 【福島県仏教会抜】

一万円 石雲寺、勝行寺、蒼竜寺

五千円 円通寺、光現寺、慶徳寺、正西寺、童眞寺

三千円 正法寺、常称寺、耕林寺、大

二千円

童寺、福源寺、陽山寺、普光寺、長照寺、西隆寺

長岩寺、大高寺、修道院、惣善寺、長慶寺、大谷派原町別院、松山寺、密蔵寺、泉福寺

徳林寺、延命寺、円福寺、芳松寺、西泉寺、西福寺、宝鏡寺、蓮華寺、月心院、石黒天心、光慶寺、松泉寺、東光寺

蓮乘院、安養寺、海蔵寺、長宗寺、積雲寺、蔵光寺、大宝寺、光円寺、高福寺、常葉寺

阿弥陀寺、法性寺、月叟寺、安養院、長命寺、歡喜寺、竜脊寺、徳善院、大島浄照、東福寺、本行寺、宝光寺

【栃木県仏教会抜】

五十万円 日光山輪王寺

三十万円 (但し地方大会へ寄金)

三十万円 大田山光真寺

十万円 大田山光真寺

(但し地方大会へ寄金)

三十万円 宇都宮市浄鏡寺、鱈淵正浩

西那須野町 雲照寺、光尊寺

円光寺、宗源寺、那須寺、妙要寺、慶泉院、長延寺

五万円 塩原町妙雲寺

二万円 塩原町要金寺

二万一千円 塩谷町観音寺

二万三千五百円 栃木市勝光寺

六千円 鳥山町一乘院、医王寺、観音寺、千手院、宝照寺、宝幢院

宝蔵寺、泉深寺、天性寺、正光寺、善念寺、慈願寺、妙光寺、大平寺、養山寺

四千元 長久寺

八千元 上河内村延寿寺、南那須町法康寺

六千円 松原寺、安樂寺、西光寺、真福寺、高林寺、東泉寺も法性寺、西方寺

三千円 普門寺、芳朝寺

六千円 足利市華嚴寺

一万円 上三川町長泉寺

六千円 黒磯市会三寺、浄泉寺、高德寺、高林寺、東福寺、永教寺

七千円 法界寺、薬王寺、金葉院、密乘院、法真寺

六千円 氏家町薬王寺

六千円 氏家町妙福寺、黒磯市等覚院

六千円 芳賀町崇真寺

二万六千七百九十三円 芳賀町采迎寺

一千円 芳賀町妙円寺

六千円 (但し地方大会へ寄金)

六千円 常珍寺、足利市医王寺

一万円 足利市寛本寺、壬生町安昌寺

六千円 塩谷町大乘寺、延性寺

六千円 高根沢町仏教会十ヶ寺分

一万二千五百円 小川町常円寺

七千円 光照寺、西宝寺、宝蔵院、長泉寺

六千円 宝性院、小山市宝性院

三千円 小川町観音寺、遍明院

一万一千円 市外町昌雲寺

一万円 鹿沼市雲龍寺、壬生町常葉寺

一万四千元 小山市現声寺、光明寺

四千元 小山市西光寺

三千円 松岸寺、藤岡町山王寺

一万円 常光寺、持宝寺

六千円 野木町法得寺、益子町長谷寺

光明寺、妙伝寺、円通寺、清浄寺、閑空院、鷲足寺、西明寺、地藏院、正宗寺、観音寺

普門寺、佐野市宝童寺

三千元 正法寺、観音院、光嚴寺

二万円 栃木市如意輪寺

八千元 西光寺

六千円 大平町牛来寺、那須町専称寺

高福寺、十万院、長久寺、噴初寺、養福院、与楽寺、建中寺、長源寺、普門院、正慶寺

一万円 今市市法蔵寺、如来寺

六千円 普門寺、徳性院、日光市浄光寺、観音寺、童蔵寺、円光寺

清滝寺、月蔵寺

二十万円 満願寺

十八万二千五百三十円 栃木仏教相愛会

十万円 生福寺、観専寺、桂林寺、馬頭院

七万五千円 観音寺

七万二千五百二十円 応願寺

六万六千円 忍精寺

五万円 林松寺

四万二千円 足尾仏教連合同和会

三万円 馬頭町仏教会

二万円 光琳寺、福城寺、洞泉院、遍照院、不退寺、高根沢仏教会

一万五千円 祥雲寺  
 一万七千二百五十円 清林寺  
 一万円 正法寺  
 開雲寺、光照寺、善願寺、宝蔵寺、光徳寺、花蔵院、延命院、報恩寺、台陽寺、天勢寺、清厳寺、慈光寺、常念寺、大運寺、正行寺、法華寺、東妙寺、光明寺、大谷寺、西光寺、宝泉寺、大乘寺、明乘院、光性寺、長林寺、光明寺、盛証寺、塚田宗雄、護法寺、高性寺、法善寺、西光院、長泉寺、妙徳寺、成就院、菓王寺、成就院、養福院、海潮寺、光尊寺、長延寺、興法寺、天翁寺、金蔵院

五千円 安養寺  
 三千円 長栄寺、福厳寺、南宝寺、安養寺  
 二千二百十円 普門寺  
 二千円 東光寺  
 千円 慶乘院  
 【茨城県仏教会抜】  
 百二十万円 茨城県仏会長大越孝仁  
 【群馬県仏教連合会抜】  
 二百万円 群馬県仏教連合会  
 二千円 南光院  
 三千円 前島院  
 【埼玉県仏教会抜】  
 三百五十万円 埼玉県仏教会  
 三十万円 平林寺  
 十万円 慈恩寺、埼玉会長岩崎鳳栄、真行寺

七千五百円 慈恩寺募金箱  
 【千葉県仏教会抜】  
 百万円 成田山新勝寺  
 二十万円 清澄寺  
 二百六十八万円 千葉県仏教会  
 【東京都仏教連合会抜】  
 百万円 東京本願寺、本願寺築地別院、増上寺、池上本門寺、高岩寺、麻布照海、采馬規雄、道場寺、大本山護国寺、東京大仏乗蓮寺、寛永寺、大本山永平寺別院、常徳院、観泉寺、豊山東京一号十ヶ寺、高尾山菓王院、吉祥寺、万福寺、総泉寺、天王寺、深大寺、滝泉寺、総持寺  
 二十万円 青松寺、長泉寺、白泉寺、円融寺、麻布山善福寺、真龍寺、真言宗智山派東部教区、満願寺  
 十五万円 高幡山金剛寺、田端東覚寺、田無総持寺、平井嚴勝寺、真性寺、長命寺、与楽寺、万福寺、竜眼寺、嶺照院、津染院、大盛寺、金蔵院、真福寺、持宝院、宝仙寺、府中蓮宝寺、高安寺、東郷寺  
 七万円 押上円通寺、東光院  
 五万円 金蓮院、西福寺、西光寺、善養寺、光照寺、円勝院、吉祥院、金剛寺、炎天寺、正蔵院、正王寺、密蔵院、西福寺、円乘院、勝国寺、円泉寺、南蔵院、愛染院、真福寺、大悲願寺、国分寺、金蔵院、福蔵院、禅定院、梅照院、世尊院、寿福寺、清谷寺、長命寺、東漸寺、正観寺、木母寺、南蔵院、延命寺、浄光寺、西光寺、成就寺、光明寺、正法院、善養寺、知行院、久成院、教学院、永安寺、養玉院、寿福寺、観音寺、常楽院、昌翁寺、大円寺、泉蔵院、観音寺、真盛寺、常行寺、亀戸東覚寺、府中妙学院、普賢寺、大長寺、安養寺、西蔵院、信行寺、正光院、本願寺  
 三万円 了院寺、安禅寺、普明寺、安養寺、常楽寺  
 【東京浅草地区寺院有志】  
 五十万円 西光院  
 十万円 本龍寺、報恩寺、本行寺、光照院  
 七万円 林光寺、西光寺  
 五万五千円 行安寺  
 五万円 真行院、大乘院、淨念寺、長遠寺、唯念寺、安昌寺、覚音寺、桃林寺、樞寺  
 三万円 金龍寺、威光院、善照寺、寿松院、延命院、弥念寺、誓教寺、光明寺、満照寺、宗恩寺  
 一万五千円 長応院  
 一万一千円 妙教寺  
 一万五千円 仙蔵寺  
 二万円 長寿院、信入院、真敬寺、宗円寺、敬念寺、不動院、本法寺、法林寺、栄蔵寺、願信寺、吉祥院、願寿寺、龍福院、正覚寺、観蔵院、正福院、等覚寺、長龍寺、光照寺、明順寺、長善寺、専念寺、浄正寺、西岸寺、源空寺、浄林寺、真覚寺、法善寺、妙清寺、開成寺、長泉寺、源隆寺、正行寺、養蓮寺、曹源寺、長徳院、妙音寺、善龍寺、円照寺、通覚寺、蓮行寺、敬覚寺、緑泉寺、長敬寺、等光寺、清光寺、徳本寺、願龍寺、専勝寺、善照寺、正法寺  
 五十万円 金蔵寺、竜王寺、善慶寺、了源寺、歎名寺、法泉寺、成就院、経王寺、華蔵院、西光寺、龍淵寺、広大寺、東国寺、祝

九千円 妙建寺  
 七千円 明静寺、本敬寺、泉福寺、淨土院、実教院、安養院、医王院、光樹院、日増院、宝珠院、徳蔵寺、浄林寺、嚴勝院、三光寺、揚源寺、延命寺、宝珠院、地福寺、光明寺、松岩寺、東輪寺、普濟寺、明星院、龍光寺、養泉寺、慈光寺、殊光寺、東漸寺、専念寺、宝光寺、普門寺、天王寺、専修寺、泰澄寺、宗光寺、寿松寺、遍照寺、蓮城院、芳全寺、全水寺、壬生寺、広蔵寺、菓王寺、円林寺、無量寿寺、般若寺、莊嚴寺、瑞光寺

五千円 安養寺  
 三千円 長栄寺、福厳寺、南宝寺、安養寺  
 二千二百十円 普門寺  
 二千円 東光寺  
 千円 慶乘院  
 【茨城県仏教会抜】  
 百二十万円 茨城県仏会長大越孝仁  
 【群馬県仏教連合会抜】  
 二百万円 群馬県仏教連合会  
 二千円 南光院  
 三千円 前島院  
 【埼玉県仏教会抜】  
 三百五十万円 埼玉県仏教会  
 三十万円 平林寺  
 十万円 慈恩寺、埼玉会長岩崎鳳栄、真行寺

七千五百円 慈恩寺募金箱  
 【千葉県仏教会抜】  
 百万円 成田山新勝寺  
 二十万円 清澄寺  
 二百六十八万円 千葉県仏教会  
 【東京都仏教連合会抜】  
 百万円 東京本願寺、本願寺築地別院、増上寺、池上本門寺、高岩寺、麻布照海、采馬規雄、道場寺、大本山護国寺、東京大仏乗蓮寺、寛永寺、大本山永平寺別院、常徳院、観泉寺、豊山東京一号十ヶ寺、高尾山菓王院、吉祥寺、万福寺、総泉寺、天王寺、深大寺、滝泉寺、総持寺  
 二十万円 青松寺、長泉寺、白泉寺、円融寺、麻布山善福寺、真龍寺、真言宗智山派東部教区、満願寺  
 十五万円 高幡山金剛寺、田端東覚寺、田無総持寺、平井嚴勝寺、真性寺、長命寺、与楽寺、万福寺、竜眼寺、嶺照院、津染院、大盛寺、金蔵院、真福寺、持宝院、宝仙寺、府中蓮宝寺、高安寺、東郷寺  
 七万円 押上円通寺、東光院  
 五万円 金蓮院、西福寺、西光寺、善養寺、光照寺、円勝院、吉祥院、金剛寺、炎天寺、正蔵院、正王寺、密蔵院、西福寺、円乘院、勝国寺、円泉寺、南蔵院、愛染院、真福寺、大悲願寺、国分寺、金蔵院、福蔵院、禅定院、梅照院、世尊院、寿福寺、清谷寺、長命寺、東漸寺、正観寺、木母寺、南蔵院、延命寺、浄光寺、西光寺、成就寺、光明寺、正法院、善養寺、知行院、久成院、教学院、永安寺、養玉院、寿福寺、観音寺、常楽院、昌翁寺、大円寺、泉蔵院、観音寺、真盛寺、常行寺、亀戸東覚寺、府中妙学院、普賢寺、大長寺、安養寺、西蔵院、信行寺、正光院、本願寺  
 三万円 了院寺、安禅寺、普明寺、安養寺、常楽寺  
 【東京浅草地区寺院有志】  
 五十万円 西光院  
 十万円 本龍寺、報恩寺、本行寺、光照院  
 七万円 林光寺、西光寺  
 五万五千円 行安寺  
 五万円 真行院、大乘院、淨念寺、長遠寺、唯念寺、安昌寺、覚音寺、桃林寺、樞寺  
 三万円 金龍寺、威光院、善照寺、寿松院、延命院、弥念寺、誓教寺、光明寺、満照寺、宗恩寺  
 一万五千円 長応院  
 一万一千円 妙教寺  
 一万五千円 仙蔵寺  
 二万円 長寿院、信入院、真敬寺、宗円寺、敬念寺、不動院、本法寺、法林寺、栄蔵寺、願信寺、吉祥院、願寿寺、龍福院、正覚寺、観蔵院、正福院、等覚寺、長龍寺、光照寺、明順寺、長善寺、専念寺、浄正寺、西岸寺、源空寺、浄林寺、真覚寺、法善寺、妙清寺、開成寺、長泉寺、源隆寺、正行寺、養蓮寺、曹源寺、長徳院、妙音寺、善龍寺、円照寺、通覚寺、蓮行寺、敬覚寺、緑泉寺、長敬寺、等光寺、清光寺、徳本寺、願龍寺、専勝寺、善照寺、正法寺  
 五十万円 金蔵寺、竜王寺、善慶寺、了源寺、歎名寺、法泉寺、成就院、経王寺、華蔵院、西光寺、龍淵寺、広大寺、東国寺、祝

九千円 妙建寺  
 七千円 明静寺、本敬寺、泉福寺、淨土院、実教院、安養院、医王院、光樹院、日増院、宝珠院、徳蔵寺、浄林寺、嚴勝院、三光寺、揚源寺、延命寺、宝珠院、地福寺、光明寺、松岩寺、東輪寺、普濟寺、明星院、龍光寺、養泉寺、慈光寺、殊光寺、東漸寺、専念寺、宝光寺、普門寺、天王寺、専修寺、泰澄寺、宗光寺、寿松寺、遍照寺、蓮城院、芳全寺、全水寺、壬生寺、広蔵寺、菓王寺、円林寺、無量寿寺、般若寺、莊嚴寺、瑞光寺

五千円 安養寺  
 三千円 長栄寺、福厳寺、南宝寺、安養寺  
 二千二百十円 普門寺  
 二千円 東光寺  
 千円 慶乘院  
 【茨城県仏教会抜】  
 百二十万円 茨城県仏会長大越孝仁  
 【群馬県仏教連合会抜】  
 二百万円 群馬県仏教連合会  
 二千円 南光院  
 三千円 前島院  
 【埼玉県仏教会抜】  
 三百五十万円 埼玉県仏教会  
 三十万円 平林寺  
 十万円 慈恩寺、埼玉会長岩崎鳳栄、真行寺

七千五百円 慈恩寺募金箱  
 【千葉県仏教会抜】  
 百万円 成田山新勝寺  
 二十万円 清澄寺  
 二百六十八万円 千葉県仏教会  
 【東京都仏教連合会抜】  
 百万円 東京本願寺、本願寺築地別院、増上寺、池上本門寺、高岩寺、麻布照海、采馬規雄、道場寺、大本山護国寺、東京大仏乗蓮寺、寛永寺、大本山永平寺別院、常徳院、観泉寺、豊山東京一号十ヶ寺、高尾山菓王院、吉祥寺、万福寺、総泉寺、天王寺、深大寺、滝泉寺、総持寺  
 二十万円 青松寺、長泉寺、白泉寺、円融寺、麻布山善福寺、真龍寺、真言宗智山派東部教区、満願寺  
 十五万円 高幡山金剛寺、田端東覚寺、田無総持寺、平井嚴勝寺、真性寺、長命寺、与楽寺、万福寺、竜眼寺、嶺照院、津染院、大盛寺、金蔵院、真福寺、持宝院、宝仙寺、府中蓮宝寺、高安寺、東郷寺  
 七万円 押上円通寺、東光院  
 五万円 金蓮院、西福寺、西光寺、善養寺、光照寺、円勝院、吉祥院、金剛寺、炎天寺、正蔵院、正王寺、密蔵院、西福寺、円乘院、勝国寺、円泉寺、南蔵院、愛染院、真福寺、大悲願寺、国分寺、金蔵院、福蔵院、禅定院、梅照院、世尊院、寿福寺、清谷寺、長命寺、東漸寺、正観寺、木母寺、南蔵院、延命寺、浄光寺、西光寺、成就寺、光明寺、正法院、善養寺、知行院、久成院、教学院、永安寺、養玉院、寿福寺、観音寺、常楽院、昌翁寺、大円寺、泉蔵院、観音寺、真盛寺、常行寺、亀戸東覚寺、府中妙学院、普賢寺、大長寺、安養寺、西蔵院、信行寺、正光院、本願寺  
 三万円 了院寺、安禅寺、普明寺、安養寺、常楽寺  
 【東京浅草地区寺院有志】  
 五十万円 西光院  
 十万円 本龍寺、報恩寺、本行寺、光照院  
 七万円 林光寺、西光寺  
 五万五千円 行安寺  
 五万円 真行院、大乘院、淨念寺、長遠寺、唯念寺、安昌寺、覚音寺、桃林寺、樞寺  
 三万円 金龍寺、威光院、善照寺、寿松院、延命院、弥念寺、誓教寺、光明寺、満照寺、宗恩寺  
 一万五千円 長応院  
 一万一千円 妙教寺  
 一万五千円 仙蔵寺  
 二万円 長寿院、信入院、真敬寺、宗円寺、敬念寺、不動院、本法寺、法林寺、栄蔵寺、願信寺、吉祥院、願寿寺、龍福院、正覚寺、観蔵院、正福院、等覚寺、長龍寺、光照寺、明順寺、長善寺、専念寺、浄正寺、西岸寺、源空寺、浄林寺、真覚寺、法善寺、妙清寺、開成寺、長泉寺、源隆寺、正行寺、養蓮寺、曹源寺、長徳院、妙音寺、善龍寺、円照寺、通覚寺、蓮行寺、敬覚寺、緑泉寺、長敬寺、等光寺、清光寺、徳本寺、願龍寺、専勝寺、善照寺、正法寺  
 五十万円 金蔵寺、竜王寺、善慶寺、了源寺、歎名寺、法泉寺、成就院、経王寺、華蔵院、西光寺、龍淵寺、広大寺、東国寺、祝

九千円 妙建寺  
 七千円 明静寺、本敬寺、泉福寺、淨土院、実教院、安養院、医王院、光樹院、日増院、宝珠院、徳蔵寺、浄林寺、嚴勝院、三光寺、揚源寺、延命寺、宝珠院、地福寺、光明寺、松岩寺、東輪寺、普濟寺、明星院、龍光寺、養泉寺、慈光寺、殊光寺、東漸寺、専念寺、宝光寺、普門寺、天王寺、専修寺、泰澄寺、宗光寺、寿松寺、遍照寺、蓮城院、芳全寺、全水寺、壬生寺、広蔵寺、菓王寺、円林寺、無量寿寺、般若寺、莊嚴寺、瑞光寺

五千円 安養寺  
 三千円 長栄寺、福厳寺、南宝寺、安養寺  
 二千二百十円 普門寺  
 二千円 東光寺  
 千円 慶乘院  
 【茨城県仏教会抜】  
 百二十万円 茨城県仏会長大越孝仁  
 【群馬県仏教連合会抜】  
 二百万円 群馬県仏教連合会  
 二千円 南光院  
 三千円 前島院  
 【埼玉県仏教会抜】  
 三百五十万円 埼玉県仏教会  
 三十万円 平林寺  
 十万円 慈恩寺、埼玉会長岩崎鳳栄、真行寺

七千五百円 慈恩寺募金箱  
 【千葉県仏教会抜】  
 百万円 成田山新勝寺  
 二十万円 清澄寺  
 二百六十八万円 千葉県仏教会  
 【東京都仏教連合会抜】  
 百万円 東京本願寺、本願寺築地別院、増上寺、池上本門寺、高岩寺、麻布照海、采馬規雄、道場寺、大本山護国寺、東京大仏乗蓮寺、寛永寺、大本山永平寺別院、常徳院、観泉寺、豊山東京一号十ヶ寺、高尾山菓王院、吉祥寺、万福寺、総泉寺、天王寺、深大寺、滝泉寺、総持寺  
 二十万円 青松寺、長泉寺、白泉寺、円融寺、麻布山善福寺、真龍寺、真言宗智山派東部教区、満願寺  
 十五万円 高幡山金剛寺、田端東覚寺、田無総持寺、平井嚴勝寺、真性寺、長命寺、与楽寺、万福寺、竜眼寺、嶺照院、津染院、大盛寺、金蔵院、真福寺、持宝院、宝仙寺、府中蓮宝寺、高安寺、東郷寺  
 七万円 押上円通寺、東光院  
 五万円 金蓮院、西福寺、西光寺、善養寺、光照寺、円勝院、吉祥院、金剛寺、炎天寺、正蔵院、正王寺、密蔵院、西福寺、円乘院、勝国寺、円泉寺、南蔵院、愛染院、真福寺、大悲願寺、国分寺、金蔵院、福蔵院、禅定院、梅照院、世尊院、寿福寺、清谷寺、長命寺、東漸寺、正観寺、木母寺、南蔵院、延命寺、浄光寺、西光寺、成就寺、光明寺、正法院、善養寺、知行院、久成院、教学院、永安寺、養玉院、寿福寺、観音寺、常楽院、昌翁寺、大円寺、泉蔵院、観音寺、真盛寺、常行寺、亀戸東覚寺、府中妙学院、普賢寺、大長寺、安養寺、西蔵院、信行寺、正光院、本願寺  
 三万円 了院寺、安禅寺、普明寺、安養寺、常楽寺  
 【東京浅草地区寺院有志】  
 五十万円 西光院  
 十万円 本龍寺、報恩寺、本行寺、光照院  
 七万円 林光寺、西光寺  
 五万五千円 行安寺  
 五万円 真行院、大乘院、淨念寺、長遠寺、唯念寺、安昌寺、覚音寺、桃林寺、樞寺  
 三万円 金龍寺、威光院、善照寺、寿松院、延命院、弥念寺、誓教寺、光明寺、満照寺、宗恩寺  
 一万五千円 長応院  
 一万一千円 妙教寺  
 一万五千円 仙蔵寺  
 二万円 長寿院、信入院、真敬寺、宗円寺、敬念寺、不動院、本法寺、法林寺、栄蔵寺、願信寺、吉祥院、願寿寺、龍福院、正覚寺、観蔵院、正福院、等覚寺、長龍寺、光照寺、明順寺、長善寺、専念寺、浄正寺、西岸寺、源空寺、浄林寺、真覚寺、法善寺、妙清寺、開成寺、長泉寺、源隆寺、正行寺、養蓮寺、曹源寺、長徳院、妙音寺、善龍寺、円照寺、通覚寺、蓮行寺、敬覚寺、緑泉寺、長敬寺、等光寺、清光寺、徳本寺、願龍寺、専勝寺、善照寺、正法寺  
 五十万円 金蔵寺、竜王寺、善慶寺、了源寺、歎名寺、法泉寺、成就院、経王寺、華蔵院、西光寺、龍淵寺、広大寺、東国寺、祝

昭和54年11月1日

- |   |     |   |  |            |  |
|---|-----|---|--|------------|--|
| 言寺、光桂寺、誓心寺、聖徳寺、清水寺、本覚寺、光感院              | 一万円 | 了念寺   | 男、久保喜太郎、茂岡和男、  | 二十二万八千円    | 保土ヶ谷区仏教会   |
| 長円寺、海禅寺、涼源寺、盡梅寺、良狭院、天獄院、日輪寺、本然寺、寿仙院、大行院 | 一万円 | 専光寺、両勝寺、宝蔵寺、勸   | 広井正保、日野教正、樋口口  | 六万円        | 小田原市瑞雲寺  |
| 九品寺、長国寺、勝蓮寺、蓮窓寺、長昌寺、潮江院、慶養寺、広桑寺、本性寺、念仏院 | 一万円 | 婦寺、西念寺、光円寺、光円寺、妙行寺、西蓮寺、円常寺  | 乗、中本松次郎、今村要、石丸忠治、太田定、大下善寿、                           | 五万六千円      | 川崎市真観寺   |
| 通入寺、出山寺、永伝寺、保元寺、玉蓮院、福寿院、不動院、瑞泉院、道林寺、東禅寺 | 一万円 | 覺正寺、伝用寺、広照寺、阿弥陀寺、善法寺、光林寺、得願寺、西恩寺、照光寺、明円寺、真教寺、                     | 谷村新太郎、北川博賢、花井栄蔵、中村天雄、五井宗吉、                           | 五万二千二百二十九円 | 本遠寺  |
| 春慶院、広徳寺、宝蔵院、仰願寺、浄雲寺                     | 一千元 | 法照寺、浄蓮寺、善教寺、光明寺、  | 反保寿彦、成田了恵、桑島政昇、土屋要、花房信重、倉沢                           | 五万円        | 興禅寺、金竜院、教安寺、東福寺、福聚寺、相模原中和田   |
| 【真宗大谷派寺院教会募財委員会扱】                       | 一千元 | 長栄寺、誓女寺、善昭寺、海念寺、妙鏡寺、成証寺、正覚寺、超願寺、願成寺、仏性寺                           | K・七リビュ一、皆川一郎、中沢次郎吉、川辺秀、杉浦沢司                          | 四万八千円      | 幼稚園父母の会  |
| 東京都                                     | 一千元 | 教証寺、誓海寺、専信寺、常行寺、本立寺、善教寺、浄福寺、光明寺、本楽寺、林成寺                           | 奥沢竜助、南川晃昭、石部八重                                       | 四万四千円      | 座間市仏教会   |
| 八十万円                                    | 一千元 | 光琳寺   | 山本嘉平次  | 三万二千四百円    | 高津区薮周院   |
| 十万円                                     | 一千元 | 【築地本願寺】   | 眞柄信雄、福島正次  | 三万円        | 横浜市東照寺   |
| 五万円                                     | 一千元 | 芝原郷首、金子為雄、杉田光治、宮本貞雄   | 法華宗陣門流宗務院  | 一万二千円      | 高津区宗隆寺   |
| 三万円                                     | 一千元 | 龍山哲成、石川雄治   | 【神奈川県仏教会扱】   | 一万二百円      | 高津区宗隆寺   |
| 一万円                                     | 一千元 | 藤本竜珠、細川量雄、大塚行英、福城勝、長崎義雄、進士正男、秋朝芳夫                                 | 曹洞宗大本山総持寺、川崎大師平間寺                                    | 二万円        | 相模原市法性寺、横浜市最乗寺、塩谷寺、大乘寺、泉谷寺、三会寺、本法寺、雲松院、弘誓院、勝国寺、玉泉寺、三仏寺、長延寺、高座郡大法寺                            |
| 一万円                                     | 一千元 | 夏薫海、山本清淳、植葉郁之助、北村都美、植葉道男、佐久間武、佐久間登、谷田部宗一、本川幸、国府田馨、宮崎直江、守川誓治、秋元登喜井 | 鎌倉高徳院  | 一万七千八百円    | 高津区大明王院  |
| 五千元                                     | 一千元 | 佐藤八重、金子蔵、ハント・トク、中江なみ、中江とみ子  | 南足柄市最乗寺、藤沢市遊行寺、鎌倉市円覚寺、光明寺                            | 一万四千八百円    | 高津区大明王院  |
| 十万円                                     | 一千元 | 美濃部学園   | 鎌倉市本覚寺、川東仏教会   | 一万五千五百五十円  | 川崎市宗隆寺   |
| 五万円                                     | 一千元 |   | 横濱市宝生寺   | 一万五千円      | 平塚市大乘院、天徳寺、大智寺、宝善院、長善寺、真福寺、十輪寺、善性寺、少林寺、隆盛寺、狂蔵寺   |
|   | 一千元 |   | 横濱市新善光寺、東光禅寺、金蔵寺、蓮勝寺、久成寺、西有寺、秦野市太岳院、足柄上郡延命寺、横須賀中央仏教会 | 一万九百七十九円   | 横浜市妙光寺   |
|   | 一千元 |   | 横濱市西区仏教会   | 一万一千円      | 秦野市西部仏教会   |
|   | 一千元 |   | 横濱市西區仏教会   | 二万円        | 川崎市成就院、三辻藤兵衛、市無量寺、弘明寺、常照寺、光明寺、常清寺、増徳院、円覚寺、安藤静枝、浄念寺、光明寺、平塚市善福寺、妙現寺、不動院、光明寺、妙楽寺、真芳寺、紫雲寺、満願寺、海宝 |

- |  |  |   |  |  |   |   |  |   |   |
|--|--|---|--|--|---|---|--|---|---|
| 寺、長楽寺、乘蓮寺、蓮光寺、<br>豊川寺、妙安寺、教善寺、要<br>法寺、葉師院、阿弥陀寺、善<br>徳寺、妙行寺、慈眼寺、円降<br>寺、大念寺 | 九千八百七円 横浜市金栄教会<br>九千六百六十円 藤沢市本蓮寺<br>九千円 横浜市長天寺、最勝寺<br>八千円 横浜市晋門院、宝林寺、木立<br>寺、東光寺、西教寺、徳善寺、<br>照隆寺、光勝寺、浄光寺、瑞<br>延寺、大光寺、蓮花院、大光<br>院、妙音寺 | 七千九百九十円 横浜市宝蔵寺<br>七千二百三十五円 横浜市西福寺<br>六千七百八十円 川崎市重蓮寺<br>六千三百円 横浜市真光寺、定光寺、乘<br>蓮寺、西光院 | 六千二百十六円 横浜市竜泉寺<br>六千五百十二円 横浜市宗川寺<br>六千円 川崎市静翁寺、妙光寺、円真<br>寺、正教寺、法安寺、称名寺<br>観音寺、長弘寺、了源寺、浄<br>蓮寺、正蔵寺、寿福寺、無量<br>寺、寿永寺、千蔵寺、法栄寺、<br>明長寺、円能院、観音寺、宝<br>円寺、遍照寺、医王寺、徳泉<br>寺、大徳寺、教安寺、一行寺、<br>幸福寺、久遠寺、観行院、真<br>福寺、妙遠寺、光徳寺、宗三<br>寺、清證寺、延命寺、東明寺、<br>正栄寺、無量寺、西福寺、法<br>田寺、西明寺、大衆寺、東福<br>寺、常楽寺、宝蔵寺、安養寺、 | 長福寺、東樹院、大衆院、泉<br>沢寺、善教寺、正受院、高元<br>寺、妙海寺、安楽寺、金龍寺、<br>大乘院、又文寺、光明院、多<br>摩区不動院、法生寺、妙延寺、<br>広福寺、観音寺、新明国上教<br>会、竜蔵寺、観音寺、竜安寺、<br>長念寺、善立寺、常照寺、安<br>立寺、盛源寺、香林寺、潮音<br>寺、玉禅寺、浄慶寺、常念寺、<br>善正寺、常安寺、修広寺、林<br>清寺、西光寺、東光院、東林<br>寺、高津区善養寺、光明寺、<br>能満寺 | 五千五百円 横浜市万福寺、吉祥寺<br>五千円 川崎市常照寺、横浜市慈眼寺、<br>南足柄市金剛寺、砂越喜美、<br>多摩区法泉寺、福昌寺、長松<br>寺、玉林寺、相模原市本弘寺、<br>一進寺、向得寺、無量光寺、<br>南光寺、清岩寺、常福寺、梅<br>宗寺、長徳寺、宝光寺、天心<br>院、清水寺、青柳寺、幸延寺、<br>法性寺、顕正寺、華蔵院、安<br>楽寺、金泉寺、蓮乘院、香福<br>寺、宗祐寺、泉竜寺、能徳寺、<br>勝源寺、竜像寺、瑞光寺、正<br>泉寺、長松寺、横浜市善然寺、<br>宣正寺、聚土寺、興禅寺、千<br>手院、西福寺、福徳院、善光<br>寺、西光寺、日行寺、東福寺、<br>本正院、寿量寺、林香寺、東<br>漸寺、竜珠院、随縁寺、妙法<br>寺、立正長光教会、大聖院、 | 真照寺、金蔵院、金剛院、密<br>蔵院、宝積寺、海照寺、阿弥<br>陀寺、護念寺、願行寺、金台<br>寺、宝勝寺、心修寺、七面教<br>会、足柄下郡興禅院 | 四千八百円 茅ヶ崎市来迎寺、浄見寺、<br>西蓮寺、西光寺、浄林寺、梅<br>雲寺<br>四千八百円 横浜市自性院、東樹院、晋<br>門院<br>四千二百円 高津区長善寺<br>三千四百円 鎌倉市多聞院<br>三千円 三浦市台田延、青木よし、荒<br>木しげ、下里はつ、山田さき<br>川崎市円光寺、弁天教会、高<br>津区泉福寺、妙法寺、明鏡寺、<br>竜台寺、横浜市回向院、妙桜<br>教会、妙桑教会、法乘教会、<br>大法教会、厚木市長沢吉雄、<br>長沢要 | 三千八百円 高津区明王院、浄元寺<br>二千四百円 高津区西福寺、影向寺、西<br>蔵寺、正福寺、蓮花寺、蓮乘<br>院<br>二千三百二十九円 高津区延命寺、長安<br>寺、東泉寺、等覚院、妙楽寺、<br>秋月院 | 二千円 横浜金栄教会白井幸、相模原<br>市泉竜寺小方兼松、厚木市小<br>坂友子<br>一千円 横浜金栄教会藤井鉄之助、相<br>川清、水島正次郎、松野義一、<br>相模原泉竜寺藤田富男、藤沢<br>市本蓮寺長沢ヤス、飯森建造、 |
|--|--|---|--|--|---|---|--|---|---|

## 寺院用具

浅草通り五鳳会加盟店

株式会社 決田商店

東京都台東区寿2-10-9 (地下鉄田原町駅前)

電話 代表 (841) 4965

- |                         |                              |                                |  |   |
|-------------------------|------------------------------|--------------------------------|--|---|
| 千三百円 高津区専念寺、常専寺、円融<br>寺 | 千八百円 高津区大蓮寺、増福寺、養福<br>蔵院、相福寺 | 六百円 高津区福王寺、慈照寺、葉師<br>院、安養院、正福寺 | 五百円 高座郡長竜寺、正福寺、濟蓮<br>寺、蓮光寺、長泉寺、竜洞院、<br>報恩寺 | 上条達夫、鎌倉市本覚寺高橋<br>清吉、三浦郡光徳寺、新善光<br>寺、福蔵寺、西光寺、実教寺、<br>仙光院、清浄寺、本立寺、玉<br>蔵院、相福寺 |
|-------------------------|------------------------------|--------------------------------|--|---|

第12回

# 日本仏教文化会議

開く

## 「エネルギー」テーマに

全日本仏教会（全仏）と国際仏教交流センター（IBEC）共催による「第十

一回日本仏教文化会議」は、九月二十九日午前十時より、東京・芝の東京グラ

ンドホテル（ソートービル）を会場に、科学者、仏教学者など二十三名、全仏、IBECより二

会場一杯の参会者（上）と基調講演の山田恭彦先生（中）、加藤純章先生（下）



十名、オブザーバー十一名、後援の読売新聞社など報道関係三名が参加して開催され、現在もつとも関心の強いエネルギー問題について「エネルギーとは何か」を仏教の立場から熱心に討議された。

この日本仏教文化会議は、昭和三十七年の「仏教東漸七十年記念」に設立されたもので、特に昭和四十二年からの「アジア開発と仏教」や「生命科学と仏教」

などのテーマについて、活発な討議を重ねてきた。今回は第十二回目を迎え、今日的な問題としてテーマを「エネルギーとは何か」仏教における極微の思想」とさせたため、物理学者の山内恭彦先生と仏教学者の加藤純章先生の基調講演をもとに建設的な意見交換がなされた。

午前十時より全仏・磯山文化部長の司会で開会式が行なわれ、全仏・安本文化局長の開会の辞につづいて、松村寿顕全仏常務理事（日蓮宗々務総長、岡野正貫IBEC理事長（孝道教団統理）、西義雄日本仏教文化会議副議長がそれぞれ挨拶、このあと司会を運営委員の真深義賢氏（東洋大理事長）にうつして会議に入った。

基調講演はまず山内恭彦東大名誉教授が「極微の世界とエネルギー」と題し、量子力学の立場から、極微の世界の構造とそれに関するエネルギーの大きさなどについて説明を加え、さらにエネルギーとは潜在的能力であって、絶対の真理というものは解明するのは疑わしいと提示。

次に加藤純章二松学舎大助教授が「小乗仏教の極微説」と題し、小乗極微説とエネルギーとの関連づけはむずかしいと述べたあと、俱舍論の極微説を紹介し、仏に向かう菩薩の意欲、それと人間を業にかりたてる煩惱、これがエネルギーといえるかも知れないと解説した。

昼食をはさんで午後一時半から、岡氏の基調講演をもとに討議に入ったが、問題が広く、具体的、論理的な視点から科

学と仏教の役割など広範囲な議論が展開され、最後に西副議長が結んで討議を終えた。

なお宮本正尊議長は身体の調子がおもわしくなく欠席された。

出席者（順不敬略）

東大名誉教授・山内恭彦、二松学舎大助教授・加藤純章、竜谷大教授・山崎昭見、福井県立短大・橋本芳契、武蔵野女子大学長・雲藤義道、日大教授・玉城康四郎、武蔵野女子大教授・花山勝友、愛

## 科学者と宗教者の対話

読売新聞  
新聞報道

エネルギー問題をめぐって、科学者と仏教、宗教学者の対話するシンポジウム



◇…同左より記念撮影…◇

知学院大教授・前田恵学、竜谷大教授・森竜吉、相模工大教授・佐伯真光、大谷大教授・坂東性純、大正大教授・竹中信常、東大名誉教授・武藤義一、大正大助教授・佐藤良純、I・B・E・C理事長・岡野正真、同理事・岡野輝子、全仏文化専門委員・若林隆光、同・中根専正、本願寺情報部・北村章道、文化会議副議長・西義雄、運営委員・雲井昭善、同・真深義貫、同・摩尼清之

が、このほど開かれた。全日本仏教会、国際仏教交流センター主催、読売新聞社後援による「エネルギーとはなにか」シンポジウムは、エネルギーの原理から出発して、科学と宗教の守備範囲、エネルギー危機への宗教者の対応にまで及び、広がりのある討論が行なわれた。

基調講演に立った物理学者の山内恭彦、東大名誉教授は、量子力学の立場から、自然界の中にある物質の本質と構造を明らかにし、「エネルギーとは仕事をしつくり出す潜在能力であり、働きを象徴するもの」と述べ、さらに「エネルギーは不生不滅のもので、仏教の業に近いように思う」と指摘した。一方、仏教学者の加藤純章、二松学舎大助教授は、小乗仏教における「極微の思想を紹介し、「極微は微粒子であるが、エネルギーを担っていない。仏教に素粒子論があるというのはあまりに素朴な考えだ。仏教でいうエネ

ルギーとは、人間の業にかりたて、苦に導く煩惱であり、煩惱を転換して仏に向う菩薩行である」と定義した。「仏教と科学とは一致する」という主題を批判した点で、両者は共通していた。

さらに山内氏は「宗教と科学では守備範囲が違ふ。宗教の役割は個々の人間に対する救済ではないか」と発題したため仏教学者は「現代の宗教は科学的知見を包摂しつつ、単に個人の悩みを解決するものではない」と反発した。また坂東性純大谷大教授は「人類の平和のための条件とは何かを考えるのが科学者で、仏教が果たす役割は、条件を考えるのではなく、破壊的なものを建設的に転換させるため、それを扱う人の方向づけをすることだ」と人間論に立って発言した。

## 幻のベンガル僧

アティシヤの遺骨  
中国から故国へ

十一世紀の偉大なベンガル僧アティシヤ・ディパンカルの遺骨の一部が、先頃中国政府の好意により故国バンケララディシュに戻る事になった。

ダッカのダンマララジカ寺院から全日本仏教会に入った知らせによると、遺骨は中国政府により丁寧に保存されてきたが、同寺院と同国大統領の努力により、アティシヤの故国バンケララディシュにその一部が返還される事になったもの。バンケララディシュ仏教会では遺骨の帰

現実的な問題によれて山内氏は「今日のエネルギー問題は経済成長と関係している。経済成長何ぞやというのは、バクテリアの繁殖と同じようなもの。エネルギーの巨大化が悪の根源だ」と述べた。これをうけて、雲井昭善大谷大教授が「世界キリスト教協議会(WCC)は、現代の科学・技術に対してキリスト者は何をなすべきかを問い、アクチュアルに働きかけている。そうした運動が仏教にはない」と指摘し、森竜吉竜谷大教授は「エネルギー問題をもう少し深めるためには視野を広げ、社会科学者の参加が不可欠だ。科学・技術がたええ中立の立場であるとしても、今日では国家や政治、経済の影響を受けずにおられない」と注文をつけた。(読売新聞十月四日夕刊)

国を期して、ダンマララジカ寺院内にアティシヤ記念堂を建立することになって

アティシヤは、東インド(ベンガル)のサポル国の王子として生まれ、王位を継がずに仏門に入り、密教全盛の中でインド国内を巡歴し、頭陀密教の奥義をきわめ学僧としての名声を確立、当時、チベット周辺の国王がコレマラ教の邪道化を正すための指導者をインド学僧に求むべく至王族あげて努力した結果、ウデ王代の一〇四二年、アティシヤの招聘が実現、アティシヤは頭陀密教の根本として「菩提道灯論」なる革新的要諦を提唱これをカダムバ宗の基礎とした。彼がチベットで客死するまでの十三年

昭和54年11月1日

間におよぶ巡教は、あたかも釈迦の真説を聞くの感、というほど見事なものであったという。またチベット仏教を確立するに最も力があった一人と、今日なおチベット仏教史上にその高名をとりあげている。(国際部)

## 第二回埼玉県仏教徒大会ひらかれる

埼玉県仏教会の主催する、第二回埼玉県仏教徒大会は、十月三日午前十時より熊谷市の報恩寺を会場に「熊谷大会」として盛大に開催された。

この大会は昨年のWFB地方大会の際に第一回大会を併用して行ない、本年が第二回目の大会となるもので、「仏教を現代に生かそう」のテーマのもと、岩崎鳳栄会長挨拶のあと、平和祈願法要が営なまれた。つづいて東洋大教授金岡秀友先生が「仏教徒は今なにをなすべきか」と題して記念講演を行なった。次に意見発表として僧侶、檀徒、仏婦、仏青の代表がそれぞれ発表、宣言決議文を採択して終了した。

## カップの皿に水を

埼玉仏青が説法会を開設

「貴方のお血はかわいていませんか?」との呼びかけで、埼玉県仏教青年会(鈴木水城会長)では精神修養を目的とした「めいそうの会」を開設する。すでに第一回は十月五日に開かれたが、毎月第一金曜日に行なわれる。内容はめいそう、

法話、懇談ということ、お茶を飲みながら語り合うもので若い人の参加を特にのぞんでいる。会場は浦和市の埼玉会館で定員三千名。

### 事務総局録事(十月)

- 三百 埼玉県仏教徒大会出席
- 四百 茨城大会議案審査委員会
- 九日 宣言決議文起草委員会
- 十一日 局内会議
- 十二日 東仏理事會出席

管理者研究会(文化庁)

- 十四日 都道府県仏代表者會議
- 十五日 第26回全仏茨城大会
- 十九日 智山派管長晋山式参列
- 二十日 千葉県仏役員會出席
- 二十二日 日・タイ交流の翼出発
- フィンガー・ライダー氏來會
- 日宗連理事會
- 二十六日 日・タイ交流の翼帰國

### おわび

昭和五十五年度版「全仏手帳」はすでに売りつくしましたので、申し込みは締切らせていただきます。

### 県仏公報の交換について

去る十月十四日に開催されました県仏代表者會議において「県仏公報(機関紙や会報)を各県仏にも送付すること」が申し合わされました。各県仏事務局におきましてはよろしくお願ひします。

# 集い 仏教徒の祝うおさとの尊

## 踊舞と映画と講演

- 日 時 昭和54年12月2日(日)  
午後1:00~4:30
- 会 場 日経ホール(大手町)
- 会 費 入場無料 先着650名

主催 **全日本仏教会**  
後援 東京都仏教連合会  
全日本仏教婦人連盟  
榊原学園東京舞踊学校

### プログラム

- 1. 受付 1:00~1:30
- 1. 式典 1:30~1:50
- 1. 講演 2:00~2:30  
「成道(おさとり)について」  
全仏文化専門委員 若林 隆光先生
- 1. インド舞踊 2:45~3:15  
「アジア仏教圏内のおどり」榊原舞踊団  
指導 榊原帰逸先生
- 1. 映画 3:20~4:30  
「聖なる園ルンビニー」日本映画研究所  
「仏陀の生涯」  
全青協フィルムライブラリー